

調布市 選挙推協だより 第27号

調布市明るい選挙推進協議会・調布市選挙管理委員会

ホームページ ⇒ <http://www.city.chofu.tokyo.jp/>

- 新成人への選挙啓発 …1
- 明るい選挙啓発
ポスターコンクール …2
- 明るい選挙啓発書道展 …3~4
- 調布市議会議員選挙啓発・
管外研修 …5
- 市民駅伝啓発・模擬選挙 …6
- 18歳選挙権について …7
- 挨拶 …8
- めいすいくん活動報告 …9
- 編集後記 …10

新成人による選挙メッセージ撮影会を実施！！



【平成28年調布市成人式より】

「選挙に行こう！」

★天気にも恵まれ、調布駅南口の駅前広場にてたくさんの新成人に協力してもらいました！！

新成人の皆さん！！ おめでとうございます。

平成 28 年 1 月 11 日に調布市グリーンホールにて、「平成 28 年調布市成人式」が執り行われました。

今年は、平成 7 年 4 月 2 日から平成 8 年 4 月 1 日までに生まれた 2,104 人が新たに成人となり、そのうち 1,163 人が出席しました。（参加率：55.27%）

当日は記念品の「コットンバッグ（エコバッグ）」の配布と、新成人を対象とした「新成人による選挙メッセージ撮影会」を実施しました。

コットンバッグ（エコバッグ）



新成人による選挙メッセージ

ツイート
2016年2月3日 登録

新成人の選挙メッセージ撮影会を実施

平成28年1月11日に開催された成人式に出席された新成人に、選挙への思いや意気込みなどをメッセージボードに書いていただきました。
今年の夏には、参議院議員選挙があります。
参議院議員選挙は、選挙権が18歳以上に引き下がり、若者の声が政治に一層反映されることとなります。
選挙権をすでに持っている若者のみなさん、新成人のときの気持ちを思い返して、ぜひ今年の参議院議員選挙は投票に行きましょう。

●選挙にいけます



●選挙に行こう



【調布市ホームページに掲載された記事】
めいすいくんと一緒に、新成人の立派な姿が掲載されました。

当日は、45人の新成人に写真撮影に協力していただきました。皆さん元気いっぱいに、明るいメッセージを書いてくれました。



平成27年度東京都明るい選挙ポスターコンクール奨励賞作品の紹介

東京都選挙管理委員会では、将来の有権者である児童・生徒の選挙への関心を高めるため、毎年ポスターコンクールを開催しています。

平成27年度は、市内の小・中学生と市内在住の高校生から合計49点の応募があり、その中から東京都ポスターコンクール推薦作品として東京都選挙管理委員会へ6点を送り、「奨励賞」を受賞いたしました。来年度もたくさんの御応募をお待ちしております。



上ノ原小学校 5年
黒田 隼天さん



日本ウェルネス高等学校
1年 中村 友紅さん



調布中学校 2年
田所 大知さん



調布中学校 2年
米田 匠牙さん



調布中学校 2年
篠宮 夢さん



杉森小学校 1年
江上 翔一朗さん

平成28年度東京都明るい選挙啓発ポスターコンクール 作品募集!!



- ✳️ 応募資格：市内に在住・在学の小学生・中学生・高校生。
- ✳️ 応募期間：平成28年5月～9月（予定）
- ✳️ 参加賞：応募された方、全員に差し上げます。
- ✳️ テーマ：投票参加や選挙に関すること。

平成27年度 調布市明るい選挙啓発書道展入選者の紹介

明るい選挙推進活動の一環として、「平成27年度調布市明るい選挙啓発書道展」を開催しました。市内在住・在学の小学生を対象に作品の募集を行ったところ、692点の作品が集まりました。今回も皆様からたくさんの御応募、ありがとうございました。入賞された作品は、次のとおりです。おめでとうございます。

会長賞

調和小学校 六年 山川 瑞季さん



書道は四歳頃から祖父に教えてもらいました。この書道展は三年生頃に銀賞を一回受賞しました。私も十八歳になったら、選挙に参加しようという気持ちで書きました。のびのびした字を書こうと思いました。四枚ほどで完成しました。会長賞をねらいました。ありがとうございました。もっと上をねらえるようにがんばります。

山川 瑞季さん



金賞

第二小学校 六年 土井 玄樹さん



書道は二年生から習っています。その年から今年まで五回出しています。一票だけで何かが変わるかもしれない、夢をあきらめず投票する、という思いで書きました。一回一回気持ちを込めて、六十枚くらい書きました。去年の夏から練習を重ねてきて、金賞を取ることができてよかったです。

土井 玄樹さん



北ノ台小学校 六年 熊井 夢月さん

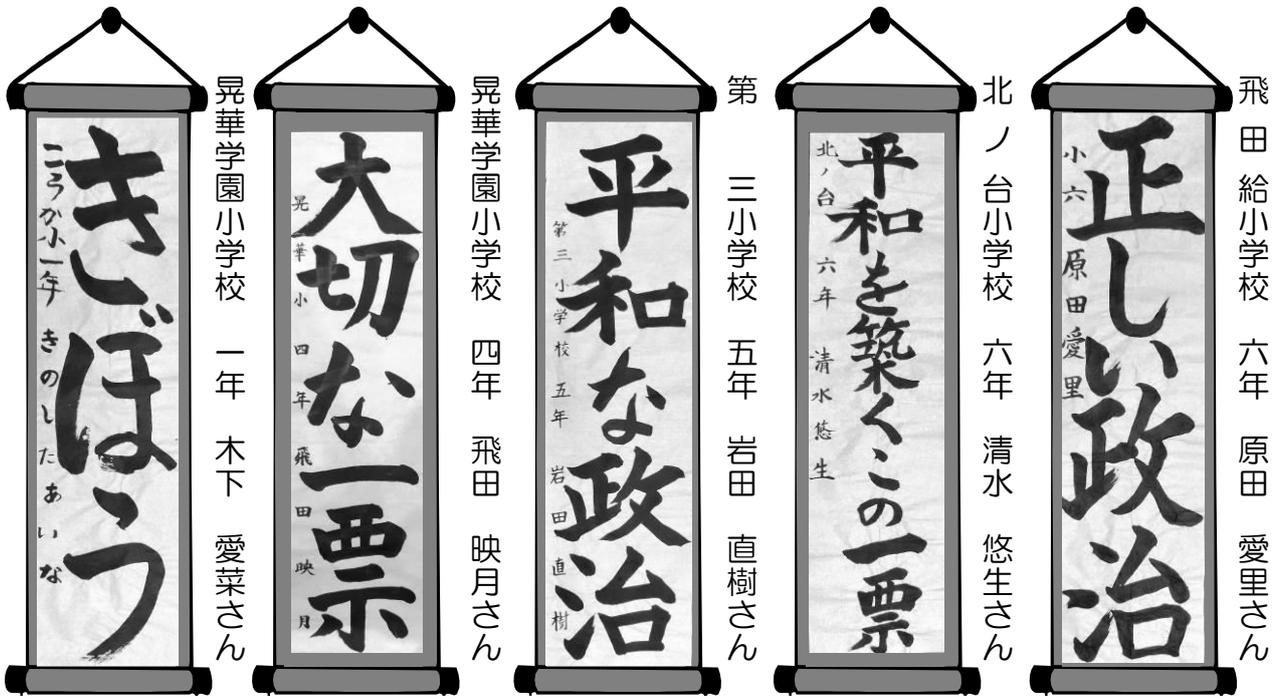


書道は四年生から習っていました。昨年は会長賞をとりましたが、とれませんでした。今年も会長賞をねらっていましたが、とれませんでした。金賞もうれしいですが、会長賞をとれたかったです。

熊井 夢月さん



銀賞



銅賞

| | | | | | | | | | | | | | | |
|---------|---------|--------|-------|---------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|-------|--------|--------|---------|
| 緑ヶ丘小学校 | 晃華学園小学校 | 滝坂小学校 | 調和小学校 | 晃華学園小学校 | 第三小学校 | 若葉小学校 | 北ノ台小学校 | 北ノ台小学校 | 晃華学園小学校 | 晃華学園小学校 | 第一小学校 | 滝坂小学校 | 深大寺小学校 | 晃華学園小学校 |
| 二年 | 二年 | 三年 | 三年 | 三年 | 四年 | 四年 | 四年 | 四年 | 四年 | 四年 | 五年 | 五年 | 五年 | 六年 |
| 永易ちい子さん | 武藤弘朗さん | 金森悠真さん | 竹田桜さん | 大久保紗也さん | 野村郁美さん | 青木謙介さん | 石田隼介さん | 堀籠剛史さん | 武藤佑奈さん | 大野地咲子さん | 神田悠さん | 石井花鈴さん | 鴨下龍さん | 打越璃乃さん |

平成28年2月26日(金)から2月28日(日)まで、調布市文化会館たづくり2階北ギャラリーにて、「平成27年度調布市明るい選挙啓発書道展」が開催され、入賞作品23点が展示されました。また2月27日(土)には、調布市文化会館たづくり12階 大会議場にて「平成27年度調布市明るい選挙啓発書道展表彰式」が行われました。

どの入賞作品も心のこもった筆使いで、素晴らしい作品ばかりでした。多くの方に御来場いただき、ありがとうございました。推進委員一同、来年度も素晴らしい作品の応募をお待ちしています。



入賞者のみなさんと一緒に集合写真



平成27年4月26日執行 調布市議会議員選挙の啓発活動



駅頭啓発の様子（調布駅前）



調布駅南口広場の
広告塔

平成二十七年は、四月二十六日に調布市議会議員選挙が執行されました。
 前回までは統一地方選挙として、東京都知事選挙とともに執行されておりましたが、都知事の辞職によって選挙の時期がずれたため、今回から市議会議員選挙単独での執行となりました。
 明るい選挙推進委員としては、四月二十二日に調布駅及び仙川駅の駅頭でポケットティッシュとマスクを配り、選挙期日の周知と、投票参加を呼び掛けました。

調布市明るい選挙推進委員管外研修



がすてなーに ガスの科学館での集合写真

今年度の管外研修については、十一月五日に「がすてなーに ガスの科学館」と「寅さん記念館」に行きました。当日は好天に恵まれ、推進委員二十七人が参加しました。
 ガスの科学館では、毎日利用しているガスがどのように供給されているのかをガイドの方に説明してもらい、資源の大切さを再確認することができました。
 また、バスの車内での研修では、十八歳選挙権や参議院選挙区の合区など、公職選挙法の改正内容について事務局職員から説明を受け、今夏の参議院議員選挙についての知識を深めることができました。

調布市民駅伝競走大会で啓発活動を実施しました



寒い日に使い捨てカイロは大人気でした。

調布市民駅伝競走大会は、毎年一月末に味の素スタジアムをスタート、ゴール地点として開催されています。今年は一月三十一日に開催され、多くの参加者、観客で賑わいました。

常時啓発の一環として、味の素スタジアムで啓発メッセージの入った使い捨てカイロを配りました。

また、事務局職員は、おそろいのめいすいくんのTシャツを着て駅伝に出場し、走ることで啓発活動を行っていました。

桐朋女子高等学校での模擬選挙を見学しました



クイズ形式で授業を受けている様子



初めての投票を体験

平成二十七年には、公職選挙法が改正され、選挙権年齢が二十歳から十八歳に引き下げられました。

選挙権年齢の引き下げに伴い、全国の小・中学校や高等学校で出前授業や模擬選挙といった、選挙を身近に感じるための事業が活発に行なわれました。

調布市でも選挙管理委員会事務局が中心となり、桐朋女子高等学校で三回、明治大学付属明治高等学校で一回の模擬選挙が行われ、推進委員が見学に行きました。

生徒たちは積極的に授業に参加し、選挙の仕組み、投票の大切さなどを学んだ後、本物の記載台や投票箱を使って模擬選挙を行い、貴重な一票を投じていました。

18歳選挙権について

平成 27 年 6 月 19 日に「公職選挙法等の一部を改正する法律」が成立し、選挙権年齢が現在の 20 歳から 18 歳に引き下げられることになりました。

選挙権年齢の引き下げは、昭和 20 年（1945 年）以来、実に 70 年ぶりの出来事です。

どの選挙から 18 歳が投票できるようになるの？

平成 28 年 6 月 19 日以降に公示される国政選挙から 18 歳が投票できるようになります。

また、その後に公示または告示される選挙も 18 歳に選挙権が与えられます。

有権者はどのくらい増えるの？

選挙権年齢が 18 歳に引き下がることで、新たに選挙権を得る有権者は全国で約 240 万人、有権者全体の約 2% にあたります。

調布市では、18 歳 約 2,000 人、19 歳 約 2,000 人の計 4,000 人が有権者の仲間入りをします。



若年層の投票率は？

若年層（20 歳代）の投票率は決して高いとは言えません。

昨年 4 月 26 日執行の調布市議会議員選挙では、全体の投票率が 42.65% だったのに対して、20 歳代の投票率は 23.3% に留まっています。

若年層の投票率が低いと、若者の声が政治に反映しにくくなり、高齢者のための施策が多くなってしまいます。

そのため、若者はより政治に無関心になり、投票に行かなくなってしまいます。



若年層の投票率を上げるにはどうしたらいいの？

18 歳選挙権が話題になっている今年度と来年度がチャンスです。

18 歳選挙権を見据えて、全国各地で模擬選挙や出前授業といった若年層に対する啓発活動が活発に行なわれています。

選挙管理委員会、推進委員、教育機関等が連携して、若者の政治に対する意識を向上させ、一票の大切さを伝えていきましょう。



今年度を振り返って

調布市明るい選挙推進協議会

会長 旭 宏

月日が経つのは早いもので、もう新年度を迎えることになりました。桜の花の開花予想がニュース面を埋めたのもつい先日のことでしたが、もう新入生の姿を見るころになりました。

私たちの活動も、参議院議員選挙の公示日によって是有権者の年齢が引き下げられるので、投票率の維持、円滑な選挙事務の執行について一段と緊張が求められます。そのためには私たち自身も健康を維持するように努めましょう。

健康であると、自分を取り巻く周囲の情勢、環境に関心を持ちますが、何か自分に不健康なところがありますと、当然そのことに注意が集中して世間のことに對する関心が薄くなるのではないのでしょうか。当然、政治情勢に対する注意も薄くなるわけです。

私たち、民主主義の国に生きている以上、政治に對する関心を失うことなく、自分が善いと思う世界をつくるよう、細やかな努力を続けていきたいと思うのも、無意識ながら年のせいではないかと思うのです。



平成二十七年を振り返って

調布市選挙管理委員会

委員長 前当 悦郎

平成二十七年四月には、統一地方選挙が執行されました。投票を管理する選挙事務担当者、推進委員の方々、多くの皆様にお手伝いいただき、無事終了することができました。ご協力に心から感謝いたします。

さて、この夏に予定されている参議院議員選挙から、公職の選挙の選挙権を有する者の年齢について「満二十年以上」から「満十八年以上」に公職選挙法が改正されました。

選挙権年齢については、昭和二十年に「満二十五年以上」から「満二十年以上」に引き下げられて以来、七十年ぶりに引き下げられたものであり、それにより全国で有権者数が二百四十万人増加することが見込まれます。この改正法は、諸外国においては選挙権年齢が満十八年以上である国が多い中、日本においても若者の声により政治に反映されることになるなど意義深いものとなります。それだけに夏へ向けては若者への啓発活動など重要になってまいります。

調布市においても平成二十七年十一月四日、市内の私立高校において、東京都選管のご協力のもと、模擬選挙を実施し、体験をしていただきました。

平成二十八年七月の参議院議員選挙が無事執行されるよう、関係者の皆様にはご協力をいただくこととなりますが、何卒よろしくお願いいたします。

平成27年度 めいすいくん 活動報告

明るい選挙のイメージキャラクター「選挙のめいすいくん」が、27年度も調布市内にて、たくさん選挙啓発に協力してくれました。



「選挙のめいすいくん」

明るい選挙のイメージキャラクターとして、平成12年4月に誕生しました。頭部の2本の縦線は、投票用紙挿入口を表しており、投票箱をモチーフにしています。



4月

市議会議員選挙の駅頭啓発に参加。
調布駅前では推進委員と一緒にポケットティッシュ、マスクを配りました。



10月・11月

ルーテル学院大学の大学祭「愛祭(めぐみさい)」で選管事務局がパネル展示を実施。
参加しためいすいくんは子どもたちに大人気!



1月

成人式会場前で新成人との写真撮影会に参加。
みんな快く撮影に協力してくれました。



1月

味の素スタジアムでの駅伝啓発に参加。
司会の人に紹介してもらい、みんなに覚えてもらいました。



2月

書道展の表彰式に参加。
表彰式のあと、入賞した子どもたちと写真を撮りました。

平成二十七年度に表彰された方々の紹介です。
おめでとうございます。

東京都市明るい選挙推進協議会連合会表彰

岩崎 竹子さん(明るい選挙推進委員)

関口 昌子さん(明るい選挙推進委員)

峯岸 典子さん(明るい選挙推進委員)

加納 志津子さん(明るい選挙推進委員)

竹中 美千代さん(明るい選挙推進委員)

調布市市政功労者表彰

猪狩 俊子さん(明るい選挙推進協議会委員)

板橋 榮次さん(明るい選挙推進委員)

明るい選挙推進運動永年功労者表彰

金田 成夫さん(明るい選挙推進委員)

桑田 正己さん(明るい選挙推進委員)



20歳代の投票立会人の募集をしています。

1. 応募資格
 - (1) 調布市の選挙人名簿に登録されている方
(調布市に転入届出をしてから引き続き3箇月以上お住まいの方)
 - (2) お申込み時点で30歳未満の方
2. 職務内容
有権者の公益代表として、投票が公正に行われているかを確認する仕事です。
3. 報酬 日額：13,000円
詳細は下記ホームページで御確認又は選挙管委員会事務局にお問い合わせください。

【市ホームページURL】

<http://www.city.chofu.tokyo.jp/www/contents/1365550354971/index.html>

調布市選挙管理委員会事務局
電話：042-481-7381

編集後記

編集委員一同

一年に一度の「推協だより」の編集は、私達自身の一年間の活動の総括でもあります。

今年度は選挙権年齢が引き下げられることとなり、若年層への啓発の重要性が今まで以上に高まった一年間となりました。「ポスターコンクール」や「書道展」などの従来の啓発事業のほかにも、「市民駅伝啓発」や「模擬選挙の見学」など、新しい事業にも取り組むことができました。

この機関誌を多くの人に読んでいただき、私達自身も含めて啓発活動の大切さを再確認していただければ幸いです。

来年度も皆様の御協力のもと、事務局と連携して啓発活動を行ってまいりますので、よろしく願います。



刊行物番号
2015-292

調布市推協だより 第27号

平成28年3月31日発行

発行 調布市明るい選挙推進協議会
調布市選挙管理委員会
〒182-8511

調布市小島町2丁目35番地1
TEL 042-481-7381

印刷 庁内印刷